

# 2023 明治安田生命 J3 リーグ 第 30 節 vs. アスルクラロ沼津

10/8 (日) 14:00 kick off @岐阜メモリアルセンター長良川競技場



## 2023 J3 順位表 第29節

勝点、得失点差、得点、失点、岐阜戦の戦績 (岐阜から見て)

1	愛媛	54p	+7	46	39	A●	H△
2	鹿児島	48p	+14	45	31	HO	A●
3	富山	46p	+4	43	39	HO	
4	今治	44p	+11	41	30	H△	AO
5	FC大阪	44p	+9	31	22	H●	
6	奈良	43p	+12	34	22	A●	
7	松本	43p	+8	44	36	H△	A△
8	鳥取	43p	+4	44	40	AO	HO
9	沼津	42p	+5	38	33	A△	
10	岐阜	40p	+8	33	25	---	---
11	岩手	39p	+1	36	35	H△	
12	八戸	38p	-2	33	35	A●	
13	福島	38p	-4	28	32	AO	H●
14	長野	37p	-10	37	47	H△	AO
15	YS横浜	36p	-7	38	45	H●	A●
16	讃岐	36p	-13	21	34	AO	
17	宮崎	32p	-12	21	33	A●	H△
18	琉球	32p	-17	32	49	HO	
19	相模原	31p	-7	32	39	HO	A△
20	北九州	24p	-11	23	34	A△	

## 次回HomeGame

第32節 vs. 奈良クラブ

10/22 (日) 19:00

@岐阜メモリアルセンター長良川競技場

## 大酒場 ホームラン

名鉄岐阜駅前 (三菱UFJ銀行隣り)  
年中無休 午後3時から営業

TEL.058-263-5201

「いらっしゃいませ」より  
「おかえりなさい」が似合う  
アットホームな韓国料理店。

『チヂミ屋』は  
JR岐阜・名鉄岐阜駅から徒歩3分。  
休:月曜日

今日もここから  
串かつで一杯

煮込み珍道中  
串かつ

14:30 ~ 22:00  
※売り切れ次第、終了です  
火、水、金、土 (祝日除く) 営業  
TEL. 058-252-1580

忠節橋  
通り

JR 岐阜駅  
北口より  
北西方面へ  
徒歩約 10分

★

アミカ

ドミー  
イン

JR  
岐阜駅

## today's guest : アスルクラロ沼津

2022 J3 8勝7分19敗 勝ち点31:15位

### 直近の対決と結果

2023/06/11

J3 - 13節@愛鷹

沼津 0-0 岐阜

### ここ3試合の公式戦の結果

FC岐阜

アスルクラロ沼津

2023/10/01 J3 - 29節@長良川

岐阜 0-1 福島

2023/10/01 J3 - 29節@愛鷹

沼津 1-2 岩手

2023/09/24 J3 - 28節@サンアル

松本 0-0 岐阜

2023/09/24 J3 - 28節@愛鷹

沼津 1-2 鳥取

2023/09/16 J3 - 27節@ギオンス

相模原 1-1 岐阜

2023/09/16 J3 - 27節@ミクスタ

北九州 0-1 沼津

● 8月は負けなし、9月は勝利なしと、相変わらず好不調の波が激しいFC岐阜。勝負の10月の初戦、第29節・ホーム福島戦は、ボールは保持するものの、なかなか決定機が作れないし、シュートも撃てない状況が続く、逆に福島に攻め込まれる場面も。膠着状態が続いたが、後半の終盤に隙を突かれて失点。岐阜は追いつこうとするが福島のゴールを割ることが出来ず、0-1で敗戦。ゴール裏からは大きなブーイングが響き渡った。

さて、この敗戦の結果、FC岐阜の順位は8位から10位に後退した。首位・愛媛が敗れたために、首位との勝点差14は変わらないが、2位(=J2昇格圏)・鹿児島が勝利したため、その勝点差は8と開いてしまった。現在の岐阜は、直近5試合の成績が3分2敗・2得点4失点という非常に情けないチーム状態だが、逆説的には、そのような成績でも、“まだ”勝点差8にとどまれていると言ってもいいだろう。特に、5試合2得点という攻撃面での課題が深刻だ。相手の守備陣形が整う前に素早く攻め込んでシュートに至ることや、思い切って撃つメンタルの強さ、あるいは味方を信じてフリーランを続けるといったことが、かなり不足していると言わざるを得ない。守備面はそれほど悪くないだけに、攻撃面が成績の悪化を招いている。そして、今季のJ3は残り9試合。2位・鹿児島との1試合あたりの勝点が、現時点で1.65。これを追い抜くために岐阜に必要な勝点は、1試合あたり2.54。3試合2勝1分(1試合あたり勝点2.33)のペースでも足りない。一般的には『昇格争いでは1試合あたり勝点1しか縮められない』と言われていたことも考慮すれば、ここから9試合を全勝するような勢いで勝ち続けなければ、FC岐阜は今季もJ2昇格が達成できない可能性が高い。一方で、きちんとホーム戦で勝利すること、リーグ戦を最後まで全力で戦い抜いて、ひとつでも多くの勝利、ひとつでも上の順位を目指すことも、またプロサッカークラブとして重要な目標だ。そして、3位・富山までの勝点差6に、7チームがいる大混戦のJ3。まだ順位は上を目指せるし、目指さなくてはならない。まずは目の前の、この試合での勝利。毎試合、そうやって目の前の勝利にこだわり続けることで、再び大きな目標に近づくことが出来るはずだ。

さて、今節の対戦相手は、アスルクラロ沼津。昨季は15位に終わった。今季は、かつて選手としても在籍していた“ゴン中山”こと中山雅史氏を監督に、そして中山氏と共にジュビロ黄金期を築き、磐田で監督経験もある鈴木秀人氏をヘッドコーチに招へい。今シーズンの序盤は調子が良く、3連勝を達成するなどして前半戦を4位で折り返すが、シーズン後半になると今季も徐々に調子を落として失速。直近5試合の成績は1勝4敗・4得点8失点で、現在の順位は9位。ただし、岐阜よりも勝点2で上回っているチームという事実を忘れてはいけないし、そうやって何度も何度も、勝たなければならない試合を落としていることを、チームは肝に銘じるべきだ。

沼津との通算対戦成績は、岐阜の3勝3分1敗・10得点7失点。昨季のホーム戦・10/23(日)第30節は、前半から沼津が優勢に試合を運ぶ。後半には沼津の#6北龍磨(現・岐阜)に先制点を奪われるが、試合終盤に#38藤岡浩介の同点ゴール、そして#29松本歩夢のJ初ゴールで逆転。2-1で8試合振りに勝利した。そして直近の対戦である、6/11(日)第13節・アウェイ戦では、多くの時間帯を沼津に支配され、カウンター攻撃を浴びた。粘り強い守備で何とか無失点に防いだが、ほとんど決定機をつくることができずに0-0。今節こそは、しっかりと得点を奪い、しっかりと勝利を掴みたい。

沼津で最も警戒すべき選手は、現在10得点の#17ブラウン・ノア賢信だろう。また、直近5試合で2得点の#21森夢真にも警戒が必要だ。そして、古くからの岐阜サポーターが注目しているであろう#11染矢一樹(09年~13年、通算165試合出場・18得点)は、今季は計22分の出場だが、それは直近3試合のこと。“ソメ”が、再び長良川のピッチに還ってくるかにも注目したい。一方の岐阜では、やはり昨年沼津でルーキーイヤーを過ごした#6北龍磨の“恩返し弾”に期待したい。

急に涼しい気候になり、走り切るサッカーでも優位に戦える時期だ。今節も最後まで勝利のため走り続ける岐阜の選手たちの、その背中を最後まで後押しする応援を続けよう。ホーム長良川でしっかりと勝ち切り、“HYPER CHANT”を選手たちと共に歌おう。(ささたく)

投稿募集!! [gidaidohri@gmail.com](mailto:gidaidohri@gmail.com)

## 【第29節】岐阜 0-1 福島

●勝たなきゃいけない、10月の大事な試合。前々から少し疑問に思ってるんですが、ホーム戦の時って選手たちが勝利を必要以上に意識するのか、なんか妙に慎重というか、ガチガチになってませんか？そういうプレッシャーを自分たちのモチベーションに変えるメンタルがなければ、大事な試合に勝つことなんてできないと思います。そのあたり、監督・コーチそしてベテラン選手の出番だと思うんですが、どーなるんでしょう？そして今節も、どうにも岐阜の選手たちの動きが悪くて。そもそも、自分が動いてフリーにならず、足を止めてボールを受けて、そこから動き出している場面が非常に多くて、僕は気になりました。「いつの間にか、調子が悪い時の大木サッカーになってる？それとも、ポジション重視のサッカーだと、やっぱりこうなるの？」と。ボールを受けてから動き出すから推進力が低いし、動く前に相手に詰められて安易に後ろを向いてしまったり。後方で相手の様子を見るから、簡単に相手に守備ブロックを作らせていたり。守備が整う前に、カウンターで攻めきる方が得点するのは簡単じゃないの？走るのがイヤなの？それとも、相手が守備ブロックを作るまで後ろでボールを回して待って、そこから密集地帯にボール放り込んで得点決めたら、サッカーでもラ式みたいに5点入るんじゃないっけ？（苦笑）。んで、首尾よく相手ゴール前に迫っても、足を止めて待ってるから最後のパスがずれたり、相手に弾き出されたり、あるいはシュートを枠内に撃ちきる技術とメンタルがなかったり。攻撃のリズムも、なんかワンテンポだし、#14 生地の偽SBも、逆に相手に両サイド奥を使われるデメリットの方が多いように感じるし。実際、失点シーンはそのスペースを突かれてのもの。3バックの方が良いんじゃないか？とったりしています。

んで、失点してから慌てて前へ放り込むサッカーはじめますが、最初からやって先制点奪えばいいと思うんです。そして#3 宇賀神のPA内でのジタバタ……。そもそもPK貰えるプレーじゃないし、あんなん、若手選手の見本となるべきベテラン選手のやることじゃないでしょ、しかも2度目……。 (溜息)。一方の福島は、最後まで選手たちが集中を切らさずに走っていたし、前にボールを繋いでいた。懐かしい#40 樋口寛規が中央突破するところとか、敵ながら感嘆しましたよ（苦笑）。シュート本数は福島の倍近く撃ったみたいで、それは評価したいところなんですが、そのうち何本が枠に飛んで、何本が決定機でしたっけ……。非常に悔しいし非常に残念だけれど、負けるべくして負けた、そんな試合内容だったと思う。ゴール裏のブーイングは当然だし、その後に選手や監督とやりとりがあったのも、まあ分かります。だけど、それをゴール裏しかも一部の人間だけに伝えるべきものなのかしら？まあ互いに感情的になってるだろうから無理かもしれないけれど、クラブから穏便な表現にしてリリースできないかなあ……。この敗戦で、かなり厳しい状況に追い込まれたチーム。僕は思いきって若手ばかりのチーム編成にして欲しいと思う。切に、そう思います。（ささたく）

●バスを早田東町で降りたのは、少しでも早く屋台村に行きたかったから。到着して、ソッコーで【肉巻き飛騨牛コロケ】と【ビッグ赤身飛騨牛串】を購入。ビールを飲んでたら、ゲストの【いもくり佐太郎】さんブースが15分前倒しで販売開始。社長？さんが、250か300か？で悩んでるのをXにポストしてたけど、決断した300袋は40分保たずに完売。500はもちろん、1000でもハケたんじゃないかな？さすがの岐阜サポ達。ぜひ、次回の参考にしてください。いや、まだ、来季も対戦するかはわからないんですけどね。

さて、試合。結果については残念だけど、落胆はしていない。至極妥当な気がします。先月からずーっと似たような内容、「よく引き分けたな〜」という試合が続いてたけど、それすら出来なかっただけのこと。厳しい言い方をすれば『残留に相応しい試合』でした。確かに、44番を中心とした福島の若は高

くて堅かった。でも、ソレを乗り越え、あるいはぶち破っていかなければ『昇格』なんて夢のまた夢。前半途中まではチャンスの芽もあったし、どちらかと言えばウチのペースにも見えたけど、何しろ、シュートを打たないし、そこまで持っていけないのがね。前半途中からは、どちらが優勢とは言えない展開。でも、福島の目論見通りに持ち込まれちゃったのかな？

あと、チャーリーはヘンな色気出さずに自分でシュート打ちなさい。シュートのこぼれ球に備えている味方に横パス出しても反応できんよ。FWだろ？まず、シュート打て。それと、終了間際のプリンスのバイシクルは惜しかった。が、その後のシュートがなあ。いつ、笛が吹かれてもおかしくない状況ではあったけれども、あの場面は流れが途切れなければ止められる心配はない。もう少し、前へ出ることも味方を使うこともできたはず。なんというか、彼とチームのメンタル、余裕の無さが伺えちゃうのがね……。

あ、デッカイ石になった主審の位置取りは大概だったように思うけど、コレばかりはどうしようもない。せめて、試合後にマッチ・コミッショナーからお小言をくらってますように（苦笑）。

コレで昇格圏とは8ポイント差。残り9試合。希望が潰れたワケではない。諦めの悪いのが一人でも多くいて欲しいな。（ぐん）

●「勝ちたくない」わけじゃないことはわかってるけど、でも「勝つサッカー」じゃなかったねえ。さて、いまのFC岐阜は「勝つサッカーが出来ない」チームなのか「勝つサッカーをやらない」チームなのか、どっちでしょう。夏には4位にまで順位を上げちゃったりしたんで勘違いしてましたけど、今季は「勝ち負けに一喜一憂しちゃいけなかった」んだよ。そうだった思い出した。「まだ昇格を諦めない！」のはひとそれぞれですけど、ぼくは、いにしえの名作マンガのタイトルを借りれば【気分はもう終戦】です。

福島のやり方は明快だった。岐阜の前線は崩す仕掛けをまったくしないから、中をカタめておけばなんとか凌げる。凌いだところで攻撃的な交代策に出てワンチャンスモノにして逃げ切る。さて、岐阜はどうだったんだろう。田口とアユがスタメン。これで「交代が上位互換になった」と思ったけど、結局のところは「交代前のチーム力を下げておく」だけだった（苦笑）。結果論で言えば、前半の福島が思いのほかゆるゆるだったんで、交代が下位互換になってもスタメンをベストにして前半で叩いておいた方が勝つ可能性は高かった。結局、岐阜は相手のゆるゆるサッカーに見事におつきあいしてしまった。名前を出すのは控えますが、独りよがりなプレー・スタイルを変えない（しかもシュートが枠に行かない）FW、PKをもらえなくてピッチに大の字になってジタバタとダダこねるベテラン左SB。来季もサッカーを続けるのなら、違うチームのユニを着てほしいなあ……とさえ思った。

上野監督にお願いするなら、次の沼津戦からは「勝つサッカー」はしなくていいです。出来ないんだから。出来ないことはわかったんで、「来季のチームが強くなるサッカー」をしてください。来季には「勝つサッカー」が出来るように。（吉田铸造）